

能舞台に、舞い祈る――

国立能楽堂

2020年12月13日〔日〕

開演 13時30分〔13時開場〕 終演 17時30分

観覧無料 「座席指定」

WEB、電話、FAXにてお申し込みください。

みやび  
高千穂の夜神楽

主催：宮崎県 共催：(社)高千穂町観光協会 後援：藝能学会

# みやざき 高千穂の夜神楽



宮崎県は、古事記や日本書紀に描かれた日本のはじまりの物語の舞台であり、記紀神話ゆかりの地や文化が各地に残されています。

なかでも神話の世界を舞で表現した「神楽」は、県内に200以上が保存・継承されています。

## 第Ⅰ部 基調講演 講師：後藤俊彦 高千穂神社宮司



昭和20年生まれ。宮崎県高千穂町出身。九州産業大学商学部卒業後、國學院大學神道学専攻科、ならびに日本大学今泉研究所卒業。昭和56年、高千穂神社宮司就任。昭和55年と平成元年の二度にわたり高千穂の夜神楽のヨーロッパ公演を行う。九州の神楽ネットワーク協議会会長。昭和62年神道文化奨励賞受賞。平成26年神社本庁より神職身分特級を授かる。

## 第Ⅱ部 神楽公演 『高千穂の夜神楽』 宮崎県 高千穂町

高千穂の夜神楽は、鎮守の杜で行われていた地主神の祭儀が、農耕生活の基盤である里に移行し、民家や自治公民館を祭場として秋の収穫感謝、鎮魂儀礼を祈願する祭礼で、毎年11月から2月にかけて、夜神楽18箇所、日神楽20箇所奉納されている。その起こりについては、現存する鎌倉・室町期の文書や神楽面から、800年以上前といわれ、江戸後期に現在の里神楽が確立したものと考えられている。昭和53年国重要無形民俗文化財指定。2019年度「第41回サントリー地域文化賞」受賞。

観覧無料 [ 589席・座席指定 ] WEB、電話、FAXにてお申込みください。※一度にお申込みできる人数は2名様までです。

WEB 下記のアドレスまたは右のQRコードよりお申し込みください。

<https://www.umkag.com/events/miyazaki-kagura-nougakudo/>

TEL 0985-22-1122 平日10時—17時

FAX 0985-22-1128

公演名、氏名、郵便番号、住所、メールアドレス又は電話番号をお知らせください。

※2名様で申込の場合、氏名・連絡先は2名様分必要です。

◎お申込みいただいた方には入場整理券を送付しますので、当日必ずご持参ください。

◎感染者が確認された場合、公演申込者の個人情報を保健所等の公的機関へ提供させていただくことがあります。

◎検温やマスク着用など新型コロナウイルス感染予防の対策にご理解とご協力をお願いいたします。



国立能楽堂 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

[ JR ] 中央・総武線 千駄ヶ谷駅より徒歩5分

[ 地下鉄 ] 副都心線 北参道駅 出口1より徒歩7分

[ 都バス ] 早81・黒77 千駄ヶ谷駅前より徒歩5分

◎お問い合わせ先「みやざきの神楽 国立能楽堂公演」事務局(株式会社UMKエージェンシー内)

TEL:0985-22-1122 ※平日10時-17時 FAX:0985-22-1128